



4月4日、通所介護では、ツワむきがこの日の手作業。ツワの種類などを話したり、「ツワの旬を過ぎているものはむかれない」「皮をむく際には、夏ミカンの皮や酢で手を洗えば、アクがとる」「食べ方は、式見かまぼこと一緒に炊いたり、佃煮にしてもおいしい。」と、教えていただきました。



元亀の里の畑には、ソラマメ、枝豆、トウモロコシ、ナス、唐辛子、ネギを栽培しています。ヒマワリの種をまいて双葉が出ました。入所者の皆さんも、2階の部屋から眺めながら、収穫を楽しみにしています。



4月23日、寿限無では、新人職員を対象にした消防設備や避難経路の研修を行いました。建物を知り、どのように避難するのか。知らなければ命とり。災害への意識を高める機会になったようです。



思いやりを届けよう

全国を対象に非常事態宣言が発令されました。せいひ会としても、これまで以上に対策を強化するとともに、その徹底を図っております。ゴールデンウィークや母の日などの面会も残念ながら禁止させていただいておりますが、ご家族への思いを届ける手段は面会だけとは限りません。母の日のカードやご家族の写真など、この機会に送ってみてはいかがでしょうか？「オンライン帰省」という言葉も出てきましたが、利用者の皆様の年代からして、手紙やハガキ、電報などは親しみがあり、喜ばれるのではないのでしょうか。ソーシャルディスタンスは、大切に思うから離れようということで、気持ちや絆はもっと強く表わしたいものですね。

随 ずっくらばし

私は寿限無に勤務して 8年目になります。初めての介護の仕事で戸惑いも多く慣れるまで多くの人に支えられ、現在に至るまで続けることが出来ました。プライベートでは中国獅子舞の団体に 20 年以上所属しています。主な活動は旧正月に中華街での庭先回り、領事館主催の観桜会、国慶節(中国の建国記念日)やランタンフェスティバルの出演、中国盆に崇福寺での奉納踊りです。中国獅子舞の構成は、獅子舞は頭と足に分かれ2人、太鼓が1名、ドラ1名、キャンキャンというシンバルのような楽器を数名で担当します。難しいのは獅子舞の頭部分と太鼓です。獅子舞の頭を担当すると目の瞬きや

口を開けたりと表情を作ることが難しいです。中国獅子舞の要は太鼓です。獅子舞の技を太鼓の合図で行う為、なんといっても太鼓が一番難しいです。週に 1 回の練習を行い、皆様の前で演技出来るようになるまで約 1 年位かかりました。毎年ランタンの時期には仲間と共に練習を重ね、多くの観客の喜ぶ顔や笑顔は何よりも嬉しいです。寿限無でも 2 回程敬老会で披露したことがあります。ご利用者様も大変喜ばれていました。これからも中国獅子舞を若い世代へ継承し、世代のつながりを大切に、多くの人に喜んでもらいたいです。

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。
今月は寿限無の韋傳盛さんです。



せいひ会だより

2020年(令和2年)
5月1日発行
<第241号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



今年も見事な桜が咲きました。散歩がてらに施設の庭に咲く桜と記念撮影。「ドライブに行きたかったけど、しかたなかね〜」「綺麗かものは早よ散るとよ。人間も一緒。」などと言いながら、良い気分転換になりました。入学式や卒業式のこの時期に毎年咲いてくれる桜だけれど、今年は学生さんにとっては寂しい桜だったかもしれません。同時に優しく見守るように咲いているようで、ちょっと違う味わい方を見せてくれた気がします。

4月の行事

6日 誕生会 (通介) 
23日 防災新人研修 (寿限無)

会議や行事は、感染予防の為、
延期や中止になる場合があります。

5月の行事予定

5日 菖蒲湯 (通介)
5日 端午の節句 (風和)
8日 誕生会 (通介)
9 - 11日 母の日 (各事業所)



元亀の里
檀浦リエ様

バースデーインタビュー

大正15年4月17日生まれ94歳になられる檀浦リエ様にお話を伺いました。西海市西彼町亀浦郷で育ち、大村湾でエビや魚を捕り漁業をされていたそうです。大漁をされていたので、昔は魚を多く食べていたせいでしょうか、今は野菜特にジャガイモが好きだそうです。でも、やっぱり一番好きな食べ物は白いご飯と笑顔で話していました。得意な料理は甘口のカレー。辛い物はちょっと苦手だそうです。元亀の里へ入所されての楽しみは自室の窓から見える、山の木々とそこに育つ花を眺めて、自然の移り変わりを部屋の窓から感じる事だそうです。これから、風邪を引かず、病気をしないようにとお話しして頂きました。



風和の里
古賀勝美様



風和の里
前田犬次様



風和の里
南アサヨ様



通所介護
山添フミエ様



寿限無
松尾孝之様



通所リハビリ
松尾洵子様



元亀の里
北野峯子様



元亀の里
杉山喜美枝様



元亀の里
山下愛子様

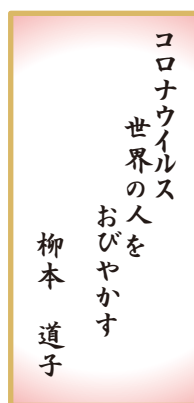


元亀の里
永田チヅ子様

お誕生日おめでとう



荒瀬美智子様



柳本道子



楠本トクエ様



今月の作品紹介です。



秋浦克敏様



松江恵美子様



田添ツル様



通所介護共同作品



武田幸子様



本田瑞子様

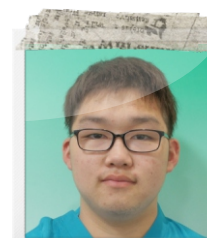


職員紹介



竹島 葵

私は、高校の福祉の授業として、元亀の里で介護実習した時に、職員の方々が介護について丁寧に説明してくれて、介護職に興味を持ち、せいひ会で介護職をしてみたいと思いました。4月から元亀の里へ入職し、実習とは違い、オムツ交換や入浴介助は大変な仕事だと感じましたが、やりがいのある仕事だと思いました。これからいろいろなことを学び、学んだことを丁寧にできるように、入所者の方に信頼してもらえる介護士になりたいと思います。



大塚 大樹

私は、お年寄りの方とお話しをすることが好きで介護の仕事に興味を持ち、元亀の里に職場見学へ来たときに、職員の方が明るく笑顔で入所者の方と接している姿と、入所者一人一人に合った環境作りを心掛けている所に魅力を感じ、ここへ入職し介護職をしたいと思います。入職し、色々な事を先輩方から学び、介護福祉士の資格を取得し、介護職員として一人でも多くの入所者の方に笑顔を増やせるような介護職員になりたいと思います。